

# 1日目:2014年10月25日(土)

時刻	会場1(3107)		会場2(9101)		会場3(9103)		会場4(9105)	
10:00	『古事記』における大小関係の問題	東京大学大学院 長野邦彦	天道信仰の思想史的検討—天道神社を中心として	公益財団法人中村元東方研究所 加藤みち子	『国体論史』から『神ながらの道』へ—大正期国体論の転回—	総合研究大学院大学・日本学術振興会特別研究員 西田彰一	明治十年代・二十年代における宗教言説—高橋五郎を事例として—	同志社大学大学院 齊藤大輔
10:30	中世浄土宗典籍における偽書受容と展開	早稲田大学 鈴木英之	近世刊行軍書がもたらした歴史観	防衛大学校 井上泰至	「基本社会」と「時代社会」—里見岸雄の国体論—	里見日本文化学研究所 金子宗徳	元良勇次郎の「宗教」的観念	東北大学 森川多聞
11:00	『十訓抄』における自国と他国—我朝・天竺・唐・新羅—	浄土宗総合研究所研究員 東海林良昌	近世庶民の異界観—「この世」と「あの世」との重複—	東北大学大学院 ポロヴニコヴァ・エレナ	「決戦下における平田学」—『秋田魁新報』の紙面から—	佐賀大学地域学歴史文化研究センター 三ツ松誠	席次を争う神と人—近代における津軽顕彰を例に—	東義大学校 鈴木啓孝
11:30	孟子受容史論への批判的な考察—中世初頭をめぐって—	河南大学 邱璐	青年・井上毅の思想形成—時習館教学と『経済文選』にみる一考察—	同志社大学大学院 柳田文男	三木清の東亜協同体論	早稲田大学大学院 飛田真依子	内村鑑三における福澤批判と福澤評価—その総合的理解のために—	日本学術振興会特別研究員 柴田真希都
12:00	昼食							
12:30	懇親会 (学院会館)							
13:00	近代日本仏教の「前夜」—幕末維新期における護法論の射程—	ハイデルベルク大学 オリオン・クラウタウ 公益財団法人中村元東方研究所 西村 玲 真宗大谷派教学研究所 松金直美 慶應義塾大学 上野大輔 龍谷大学 岩田真美	元田永孚の学問形成と李退溪思想の影響	倫理研究所 巖 錫仁	鈴木正三の思想—死生観を中心にして—	愛知学院大学 三浦雅彦	近代日本の儒教思想—島田重禮「支那哲學」講義をてがかりに—	お茶の水女子大学 徳重公美
13:30			明治中期の「国粹主義」と仏教—アジア主義におけるインド要因—	京都大学 中川未来	根源神・国常立尊の説明方式から見る儒家神道の「神」観念	広島大学大学院 章 佳	近代日本の陽明学—その多様性について—	総合研究大学院大学 山村奨
14:00			時事新報社説の起草者推定—明治一八年四月～明治二四年九月—	静岡県立大学 平山 洋	熊沢蕃山の『集義外書』について	就実大学 山田芳則	女性と新しい秩序—明治日本における「内政」としての家政—	実践女子大学 伊藤由希子
14:30			源豊宗の「秋草の美学」論	関西大学大学院 施 燕	寛永二十年版系『録内御書』の一部再刻と本文変化	日蓮正宗教学研鑽所 堀部正円	明治日本における足尾鉞毒事件の思想像	東京大学大学院 商兆琦
15:00			浜井信三と丹下健三—広島平和記念公園計画にみる復興の思想史—	大阪大学大学院博士後期課程 西井 麻里奈	蟹養齋における儒教の実践的言説	立命館大学大学院 松川雅信	近代「国史学」における「神道」認識	ノートルダム女学院中学高等学校 池田智文
15:30	戦後沖縄「自立経済」論の原点と屈折	立命館大学 櫻澤 誠	荻生徂徠と新井白石の貨幣論	学習院大学 許家晟	『元禄忠臣蔵』の「義士」像について	お茶の水女子大学大学院 小林加代子		
16:00	総会							
16:30	懇親会 (学院会館)							
17:00	懇親会 (学院会館)							
17:30	懇親会 (学院会館)							
18:00	懇親会 (学院会館)							
18:30	懇親会 (学院会館)							
19:00	懇親会 (学院会館)							

# 2日目:2014年10月26日(日)

時刻	会場1(3107)		会場2(9101)		会場3(9103)	
10:00	京都支那学派の思想論と文明論—内在文脈と比較視野への追究—	関西大学 陶 徳民 関西大学 胡 珍子 関西大学 辜 承堯 関西大学 呂 超 広島大学 中村春作	日蓮遺文の真偽—説話の内容を軸として—	東北大学大学院 芹澤 寛隆	芸道の実践と統治をめぐる言説	国際基督教大学大学院 篠原将成
10:30			世阿弥伝書『拾玉得花』における「序破急」	国立石川工業高等専門学校 佐々木香織	『混沌判別図説』にみる阿蘭陀通詞—志筑忠雄の宇宙観—	国際基督教大学 久保誠
11:00			『毛詩』を読み替える世阿弥—中世的「正しさ」の行方—	一橋大学大学院 上野太祐	「渴仰の貴賤」からみる如来教	立命館大学大学院 石原和
11:30			『太平記』における武士の「恩」	広島大学大学院 于 君	幕末・明治期における武家の茶の湯—広島藩国老十二代 上田安敦—	前 吉備国際大学 市村祐子
12:00	昼食					
12:30	公開シンポジウム					
13:00	死者の記憶					
13:30	—思想史と歴史学の架橋—					
14:00	(12号館:G105)					
14:30	閉会					
15:00	閉会					
15:30	閉会					